

厚生労働省 令和7年度 こころの健康づくり対策事業

児童・思春期精神保健対策

医療従事者専門研修応用コース 実施要項

1. 目的

医療従事者研修をすでに受講した者に対してケース検討を含んだ専門性の高いプログラムを提供し、臨床力を高めることを目指しています。

2. 参加要件

- ・受講申込時に【同意書・推薦書】に署名捺印し PDF または JPG でフォームからアップロードが必須です。（ご自身が職場長の場合、推薦書の欄もご自身が記入し、署名捺印）
- ・研修受講者名簿（氏名、所属先、所属連絡先）の作成・配布に同意できること。
名簿は厚生労働省へ報告し、各地でご活躍いただけるように各都道府県、政令指定都市、中核都市、保健所設置都市、特別区の関係機関に送付します。

3. 対象者

精神科医、小児科医、初期研修医、看護師、公認心理師・臨床心理士、精神保健福祉士・社会福祉士、作業療法士、保健師などであり、応用コースの受講未経験者に限る。

- 事例検討会がありますので、守秘義務の遵守が出来る方に限ります。

4. 日時・場所・定員

【西日本開催】オンデマンド講義 令和7年6月30日(月)～7月13日(日) (必修)

事例検討会 令和7年7月20日(日) 10:00～16:10 対面形式

場所：福岡大学中央図書館多目的ホール 福岡市城南区七隈 8-19-1

図書館・室マップ | 利用案内 | 福岡大学図書館

【東日本開催①、②】オンデマンド講義 令和7年9月29日(月)～10月12日(日) (必修)

東日本①事例検討会 令和7年12月24日(水) 10:00～16:10 対面形式

東日本②事例検討会 令和8年1月21日(水) 10:00～16:10 対面形式

場所：東日本①東日本②共に

国立国府台医療センター 肝炎・免疫研究センター研修室

千葉県市川市国府台 1-7-1 アクセス | 肝炎情報センター (ncgm.go.jp)

定員：各回 40名 (複数会場の申込不可)

5. 受講料 無料

6. 研修内容 プログラム参照

7. 申込締め切り 令和7年5月23日(金)

8. 申し込み方法 QRコード又はURLの申し込みフォームから参加登録をお願いします。 URL: <https://forms.office.com/r/GC67VTfKTk>



9. 受講可否、研修会についての連絡方法

- ・受講の可否は、ご登録のメールに事務局 (kcap36kenshu@jihs.go.jp) からご連絡いたします。
- ・応募者多数の場合、厳選なる抽選にて受講者を決定いたします。
事務局 kcap36kenshu@jihs.go.jp の受信設定をしてお待ちください。

10. その他

- ・オンデマンド形式 (millvi を利用) は受信機器、ネット環境のご用意をお願いします。
- ・事例検討会では、昼食・宿泊の用意・案内はございません。各自でご準備をお願い致します。
- ・事例検討会会場へは公共交通機関をご利用ください。
- ・すべて欠席なく受講された方には修了証書を授与します。受講確認が取れない場合は修了証書の授与ができませんのでご注意ください。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年6月30日～7月13日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 －行動制限最小化を目指して－」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『西日本開催』 令和7年7月20日（日）（10：00～16：10） 福岡大学中央図書館 多目的ホール				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	宇佐美 政英 吉村裕太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 福岡大学	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30			
2時限	13:30～ 16:00	水本 有紀 宇佐美政英	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年9月29日～10月12日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 －行動制限最小化を目指して－」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『東日本開催①』 令和7年12月24日（水）（10：00～16：10） 国立国府台医療センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	笠原 麻里 宇佐美 政英	駒木野病院 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	齊藤 万比古 渡部 京太	母子愛育会愛育研究所 群馬病院	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。

児童・思春期精神保健研修

『児童・思春期精神保健対策医療従事者専門研修応用コース』

オンデマンド講義（令和7年9月29日～10月12日）				
応-1	60分	八木 淳子	岩手医科大学附属病院 児童精神科 いわてこどもケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援
応-2	60分	中村 伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際
応-3	60分	岩垂 喜貴	駒木野病院	入院治療について
応-4	60分	大重 耕三	岡山県 精神科医療センター	多職種による地域連携
応-5	60分	栢原 明子	三重県立子ども心身発達 医療センター	「専門病棟での児童精神科看護の業務 一行動制限最小化を目指して」
応-6	60分	板垣 琴瑛	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 公認心理師の取り組み
応-7	60分	山本 啓太	国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	国府台病院での 精神保健福祉士の取り組み
事例検討会『東日本開催②』 令和8年1月21日（水）（10：00～16：10） 国立国府台医療センター 肝炎・免疫研究センター研修室				
	10:00～ 10:10	主催者挨拶		
1時限	10:10～ 12:40	齊藤 万比古 水本 有紀	母子愛育会愛育研究所 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討①(グループ討議)
	12:40～ 13:30	昼休み		
2時限	13:30～ 16:00	原田 謙 宇佐美 政英	長野県立こころの 医療センター駒ヶ根 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター	ケース検討②(グループ討議)
	16:00～ 16:10	修了式		

オンデマンド講義は各60分。集会型で架空症例検討を通じ、多角的な視点で子どもを評価し、治療戦略を立ててディスカッションを行う。